



2025-2026

KAWANOE WEEKLY

R. 7. 11. 14

No. 16



「バラ」 油彩 谷 晶子

UNITE FOR GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度国際ロータリー会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

- 会 長 谷 裕 二
- 幹 事 高 橋 賢 司
- 会報委員長 石 川 隆 文
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電 話 0896-58-3530
FAX 0896-58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電 話 0896-58-3530

「産業技術調査のご報告②」

愛媛大学社会共創学部

産業イノベーション学科

【交流会に関する学生の感想】

- ・今回様々な企業の代表の方々から人との「つながり」について教えていただいて、その中でも特にチャンスを増やすために一番大事なことはどんな人とも会話できるコミュニケーション能力だと教えていただきました。人の印象は第一印象がとても大事だからであるといわれた時にとっても納得が이었습니다。人と人との「つながり」や起業に関するお話をされていた時に、過去を振り返って「あの時あのタイミングであの人と会えた時にアピールできたことが僕が成功するために大きかった」とおっしゃっていて、言い終わった後に僕が「人生で成功を収めるためのチャンスを増やすためには、自分の人生を変えるような人と出会える回数を増やすことと、もしその人に出会ったときに自分の長所を十分にアピールするためのコミュニケーション能力が大事になってくるということですか?」と聞いたところ、「ただのコミュニケーション能力というわけではなく、どの年代の人とも話ができることとか、立場やその時の雰囲気に合わせていろいろな状況に

合わせて対応できるコミュニケーション能力を身に付けることが大事ってことだよ」と教えていただいて、臨機応変に対応できることの強みを教えていただきました。

- ・今回の交流を通して特に印象に残ったのは、起業にまつわる怖さについての話である。介護施設を始めた方は、もともと大きな計画を立てていたわけではなく、テレビで介護保険制度のニュースを見たときに「これから老人ホームが増えるに違いない」という直感を得て、その場の勢いで事業を始めたようだ。しかし、そこからの道のりは決して順風満帆ではなく、多額の赤字を抱え、先の見えない状況に何度も直面したという。それでも「怖さをなくすことはできない。むしろ怖さを抱えながら耐え抜くしかない」という言葉が強く心に残った。すなわち、起業における本当の怖さは失敗そのものではなく、失敗しそうな状況で耐え続ける時間の長さや、その中で信じられるものを見失いそうになる瞬間にあるのだと学んだ。また、このような経験談を聞くと、時代背景の違いも関係していると感じられる。昭和の時代は、大人と子どもの関係が今よりもはるかに密であり、良くも悪くもお互いに干渉し合いながら暮らしていたという。対して現代は、社会全体が気を使う方向に傾き、むしろ窮屈さを抱えているのが特徴である。人間関係が濃密であったからこそ、リスクを取る際にも周囲の支えや人とのつながりが力になっていたのかもしれない。
- ・ロータリークラブの社長の皆さんは、最初緊張していた私たちに会話を振ってくださり、おかげで会話がスムーズに進みました。私は、「成功している間、つまり蓄えがあるうちに次の案を考えることが重要だ」というアドバイスをいただきました。このことから、常に上昇志向を持つことが成功には欠かせないのだと学びました。また、私から「どのようなときに責任を感じるか」という質問をしたところ、皆さんが「決断を下すときに責任を感じる」と答えてくださいました。その言葉を聞き、人の上に立つ者には、それ相応の覚悟が必要であると強く感じました。この経験を通して、私は改めて「常に上昇志向を持つことが成功するために重要である」と学ぶことができました。
- ・今回の交流会で特に印象に残った話は二つありました。まず一つ目は、「学生の間に何をするべきか」という問いです。全員の回答が共通して「学生時代にしかできない経験をすべきだ」という点に驚きました。私は当初、企業インターンや仕事に関わる活動を想像していましたが、実際には旅行や人との交流といった気軽にできることを通じて多くの価値観に触れるべきだと教わりました。二つ目は、「起業するにあたって何をすべきか」という話です。一つ目とは対照的に、回答が多様であったことに驚きました。経営者や組織のトップとしてそれぞれの考えを確立している姿勢に感銘を受け、その中でも「will, can, must」という言葉が強く心に残りました。自分のやりたいことを突き詰め、それを基盤に組織を導いていく姿勢の重要性を学びました。
- ・とにかく夢は大きく、あきらめないことが大切と学びました。私が、大学卒業後は会社に勤め安定した生活を送るか、とにかく自分のしたいことをするか悩んでいると話した際、自分のしたいことをするのが不安定な生活になるとは限らない、だから最初から諦めない方がいい、まだ若いからどんどん挑戦した方がいいと背中を押していただいた。そこで、確かに会社に勤めることが安定した生活になり、したいことをすることが不安定な生活になると思い込んでしまっていたことに気づくことができました。

・交流会では実業家の方から貴重なお話を伺った。ストレスの対処法について「とにかく動くことが大切」とのアドバイスをいただいた。体を動かすことで気持ちが前向きになり、冷静に物事に向き合えるようになるかと教えていただいた。ほかにも、人と関わる方がいいとお話しされる方もいた。しかし、私は一人で過ごすことによってストレス解消することが多いので、また、採用面接において印象に残る学生の特徴として「真面目に学ぶ姿勢」「豊かな想像力」「自信を持つこと」に加え、「運を引き寄せる力」も重要だと話されていたのが印象的だった。さらに、社会で活躍するためには知識や努力に加えて人との縁を大切に、チャンスを逃さない姿勢が必要であると強調された。今回のお話を通じて、日常の姿勢や考え方が将来に大きくつながることを実感し、自分自身も意識を高めていきたいと感じた。

第3100回 例会記録 R. 7. 11. 4

出席報告

1. 出席会員 (46名中) 36名
 2. 当日出席率 78. 26%
 3. 前々回補足修正率 95. 74%
- 9/26 佐々木敬史 会員 (伊予三島RC)

出席表彰 (11月)

- ・三宅 文雄 会員 (38年)

会長の時間

- ・地区大会記念ゴルフ大会入賞者記念品贈呈
杉浦 兼吾 会員
矢野 正樹 会員
- ・クラブ年次総会に向けて

委員長の時間

- ・「友」11月号要点紹介
雑誌委員長 三木 秀二 会員
- ・出席報告 出席委員長 浜田 知則 会員

会務報告

1. 2025年11月ロータリーレート
(1ドル=154円)
2. 財団室NEWS2025年11月号
3. ガバナー事務所
2025-2026年度地区大会御礼
4. 四国中央ユネスコ協会
「2026四国中央ユネスコカレンダー」のご案内
5. 2025年11月・12月
近隣クラブ例会のお知らせ (出席委員会)

10/28定例理事会報告

①退会の件

三谷 進一 会員10月末退会で承認

ニコニコニュース

谷 …①浜松にいる叔母といとこが十数年ぶりに川之江に来ました。ちょうど水曜の定休日でしたので、叔母が生まれ育った駅通りや、懐かしい場所をたくさん案内することができ、母とも積もる話で盛り上がり、大変喜んでもらえました。

②来週は家庭集会を開催させていただきます。皆様ご参加よろしくお願い申し上げます。

高 橋…日曜日、文化祭に次女がダンスで参加するので応援に行って来ました。その際入口に展示されていた、谷会長のお母様や我らが森実画伯の作品も鑑賞できました。芸術の秋な日曜日でした。

石川隆…日浦理事長、黄綬褒章の受章おめでとうございます。日曜日の朝、新聞を見ていたら見つけました。

石川豊…愛媛大学生との交流会の記事が載っていました。9月に愛媛新聞さんに取り上げていただき、今回は四国中央レポートです。先週、田辺広報委員長さんからも案内した2670地区のインスタの記事と合わせて回覧します。公共イメージに貢献できました。大変うれしく思います。

日 浦…この度、図らずしも黄綬褒章を受章することになりました。この受章は、お客様や地域の皆様からのご支援ご協力の賜物で私個人よりも川之江信用金庫役職員を代表して頂いたものと考えて

おります。これからも信用金庫らしさを忘れずに地域に根ざした営業で地域の活性化に努めて参ります。

尾 藤…①本日卓話を担当します。宜しくお願いします。

②Cテーブル3週連続全員出席です。

石村浩…①先週末、四国ブロックユネスコ活動研究会に参加して参りました。ジオパークは地質遺産だけと思っていたら、地域住民が主体となって、ボトムアップの活動で「地域愛」を育む趣旨が述べられていました。室戸の事例では主体で取り組む高校生の全国からの入学生が増えた事例もありました。

②来週は伊予三島RCとの合同ガバナー公式訪問例会です。14日金曜日昼間、グランフォーレ、写真撮影がありますのでドレスコードは「ビジネス」相当でお願い致します。

近隣RCの例会日

11月13日（木）新居浜RC（休会）

※メーキャップの受付はありません。

11月13日（木）観音寺RC

（観音寺商工会議所）

11月14日（金）伊予三島RC

※川之江RCと合同例会

（ホテルグランフォーレ）

11月18日（火）観音寺東RC（夕刻短縮）

（観音寺グランドホテル）

11月18日（火）新居浜南RC（夕刻短縮）

（リーガ新居浜）

例会プログラム

11月18日（火）

（出席委員会 担当）

結婚記念祝

定例理事会

卓 話（ロータリー財団委員会 担当）

「ロータリー財団のご紹介ほか」

尾藤 淳一 会員